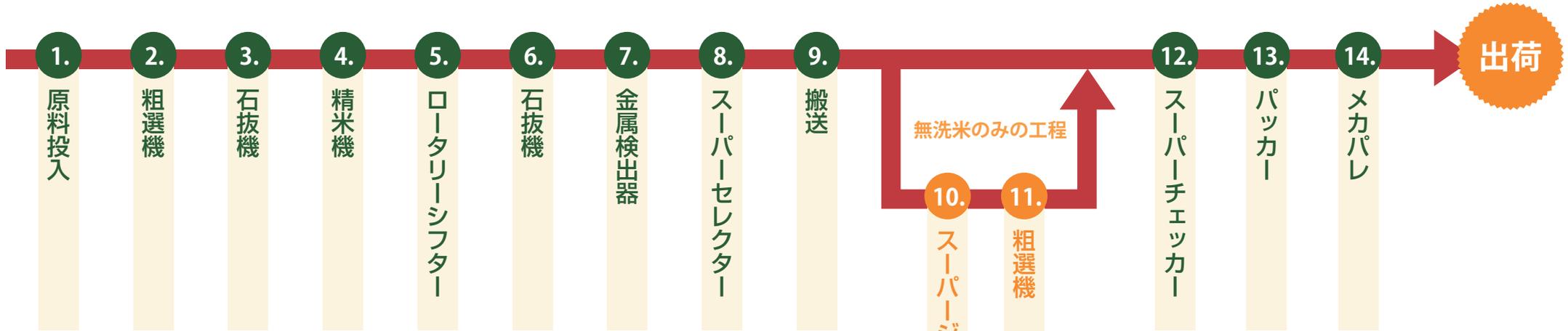


品質管理 工程表



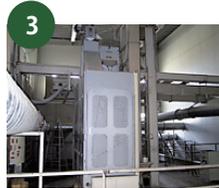
1. 異物混入を防ぐため、お米の投入口のふちを20センチほど高くしてあります。コンタミ防止のため、投入前は残留米の確認を行っています。



2. 粗選機を通し、ごみや埃を取り除きます。



粗選機で取り除かれた石やごみ。



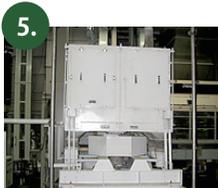
3. 石拔機では、比重や風力を利用して石を取り除きます。



石拔機より排出された石



4. 精米機は連座式の大型精米機を使い、少しずつ削りながら温度上昇を防ぎおいしく仕上げます。



5. ロータリーシフターを使い、砕米を除去。



砕米を取り除くことにより炊飯時の釜底のべたつきを防ぎます。



6. 石拔機では、比重や風力を利用して石を取り除きます。



石拔機より排出された石



7. 金属検出器では電磁波の中を通過させることにより非鉄金属まで検出し排除します。



8. 着色粒、被害粒はもちろんですが、近赤外線を使い透明なガラスなどまで識別、除去いたします。



除去された被害粒や着色粒



9. 精米・精選されたお米はクリーンなエアで搬送されます。



10. 無洗米装置を導入、研がずに炊けるお米も作れます。水洗い方式で、お米の表面の糠をきれいに洗い流します。



11. 無洗米加工後は、もう一度砕米や胚芽等が剥離したものを取り除きます。



粗選機で取れた小さな砕米など



12. 袋詰前の最終チェックをスーパーエッカーを用いて行います。特殊 CCD カメラと特殊センサーの組み合わせで白米の中に混入するあらゆる異物を検出・除去します。



13. 銘柄ごとに、お米を正確に測りパッカーが自動で袋詰めします。



14. 袋詰めした商品を口ボットがパレットに積み上げていきます。